

プロジェクト名：高次構造制御ロハスセラミックスの創製プロジェクト

目的：

ミクロ・マクロ、粒界、組織・組成など構造を高次に制御し組み合わせることで、従来にはない新しい機能を有する、LOHASに資するセラミックス材料を創製する。

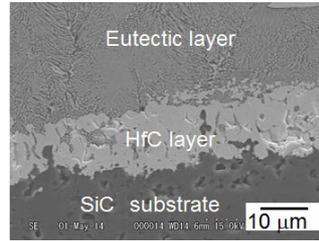
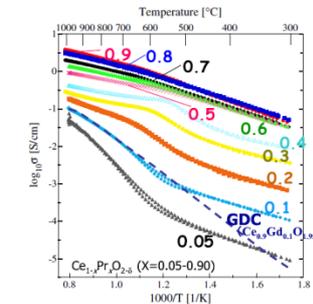
背景：

そのシステムの性能を最高位に発揮させるためには、従来にはない性能を有するセラミックスの開発が不可欠となっている。これまでにない新しい機能を有する材料の開発が求められている。

学内体制：

・新規燃料電池の空気極
材料作製：千葉玲一
高温物性評価：上野俊吉

・燃焼器の新規耐腐食層
材料作製：上野俊吉
高温構造評価：千葉玲一



具体的な活動予定：

- 平成29年度：材料の開発、学会セミナーでの検討会、学外メンバーの拡大
- 平成30年度：材料の共同評価および、学会の共同開催と共同研究発表
- 平成31年度：共同研究成果を活かした新しいプロジェクト提案

予定とマイルストーン

29年度

▲ セミナー開催

30年度

▲ 学会開催

31年度

▲ 共同プロジェクト申請